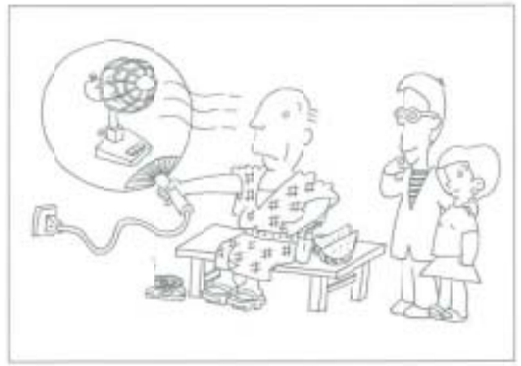
市民サロン

このページは市民の皆さんが作るページです。短歌、俳句、川柳などの文芸作品やどんなことでも結構ですので皆さんのご意見をお気軽にお寄せください。
締め切りは毎月10日です。
あて先は南国市企画課市民サロン係（〒783南国市大埔甲2301）です。



「おんちゃん、風流じゃねェ」
沢本英世（里改田）

今回は池本豊子さん（大埔）からいただいた投稿を紹介します。

夫婦

高い山、深い海
お互いの歴史を綴り合わせたような
長い長い時間の明け暮れ
ある日突然にやってきた、死
胸をさゝれる思い
驚きと悲しみのあまり
涙も流れないまゝ
心は果てしなく、深い地の底に落ちる思い
逆上した、あの思いも
争った、あの言葉も
今は美しいロマンの甘い思いさえ
いづれ、わかれのある世界
ふり返りこちらを向けば
自分もいつしか
あの世界に到達するだろう
その日まで、せめて花をたむけ
残りある時間も、心のすべても
高くとも、深くとも、
とどかぬこの手
力の限りさしのべてやりたい

南国歌壇

雷雨去り松葉ぼたんに夕映えの
　紅美しく夏深みたり
屋深き狭庭に竹めば在百合の
　清き香りの漂うなり
ひたすらに国後返還の日を祈る
　主人と語るエクハシの宿
いつまでも暮れなづみいる山別に
　ほどけて聞く月見草の黄
五十年の歳月返して語り合ふ
　元気でいようね同窓の友
海はるか高砂ゆりは忘れじと
　咲く良夜日わがふる里よ
公徳のなき若者と思いきや
　電車の席をゆづりてみたり

植野　中司愛子
里改田　岡田桂子
領石　唐岩　勇
三島　有元一馬
浜改田　横瀬富士子
植野　中上日出子
立田　北村幸江

南国柳壇

ゆな日の思い出残し友は逝く
コンバイン入るにまずは鎌使い

甘抜　島田八郎子
十市　八松久幸

南国俳壇

カンナ咲く祭り太鼓のはげしくて
　紙りあるパートのガイド半夏生
十三階衆しさまでの夜涼かな
山畑田の風穂く四枝の力ぬき
花槐終日雨の寺町線
タウンページの力行で拾う蝉時雨
嫁の来て絵馬鬼の顔を教えけり
角掃の祭浴衣を見せ合ひて
かなぶんぶん鎌研ぐ納屋の灯を打てる片

里改田　福井英子
里改田　福井博子
里改田　岡田芳子
大埔　山本和子
下野田　藤原悦子
後免町　中村竹子
田村　久保仁子
大埔　溝渕さらえ
山　松木巨郎

われらサークル仲間

土佐和紙にみせられて

今回は下島浜集会所で活動している「ちぎり絵教室」を紹介します。

「ちぎり絵教室」は第二第四金曜日の午後七時から九時まで行われています。指導にあたっているのは香南中学校教諭の西森悦子先生。四十歳代から八十歳代の約十五人のメンバーが毎回楽しく練習しています。

西森悦子先生

今回、自分たちの作品をみんなに見てもらおうと、「和紙でつづる竹取物語展」を八月七日から、いの町紙の博物館で開催。これは同じく西森先生が講師を務める前浜公民館の「ちぎり絵教室」と、集会所や公民館にときどき集まってくる大湊小学校、香南中学校の生徒たちと合同で取り組んだもの。

実際に自分たちの作品を目にしたメンバーたちは「なかなかよくできちゅう」と感慨無量。昼間は仕事に追われ、夜しかあいている時間がないため、夜中の三時までかかって作品づくりに取り組んだとの声も。

土佐和紙の魅力に引き付けられ、入会したメンバーたち。和紙の性質、繊維をいかにたくかして、作品を作るか。ちぎり絵にその人の独創性が必要とされます。

最後にメンバーから一言。「ストレスが解消できて楽しいです。細かい作業なのでボケ防止にも。月二回の練習日が待ち遠しくてたまりませんね」

◇　◇

このコーナーでは、同じ趣味を持った方たちの楽しい活動風景を紹介しています。

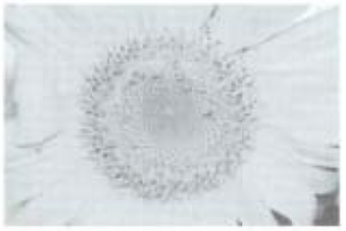
「私たちのサークルを取材してほしい」と思われる皆さん、ぜひご応募ください。

◪応募方法　サークルの代表者の氏名、住所、電話番号、活動場所、それに活動内容を簡単に明記

◪あて先　〒783南国市大埔甲2310　南国市企画課広報統計係

親子クイズ 251

これはなんでしょう



答えについての思い出などもお待ちしています。

◪しめきり　9月10日

◪あて先　〒783　南国市大埔甲2310　南国市企画課　親子クイズ係

◪賞品　正解者の中から抽選で5人に図書券を進呈

◎前回の親子クイズの答えは、かき氷でした。

第250回当選者発表（敬称略）
（応募総数9通）

高木美佳（前浜）
竹村枝津（田村）
野口絵梨子（久礼田）
沢本恭子（里改田）
山形典子（緑ケ丘）

思い出がいっぱい

◆暑い夏にはやはり「かき氷」ですが、みなさん、くれぐれも食べすぎには注意！ですよ。

◆私の小さいころ、夏のおやつは近所のおかし屋さんでのかき氷でした。いちご味がポピュラーだったけど、私はもっぱらレモン味を頼んでいたことがなつかしく思い出されます。

◆かき氷を食べるたびに頭がズキーンと痛くなって、頭をトントンとたたきながら必死になって食べています。でも、これがおいしいんですよネ！私はいちごのシロップをかけて食べるのが好き！

◆今のフラッペではなくて、昔のかき氷が食べたい。子供のときのはフワッとしていておいしかった。

◆今年の夏は暑いので「きょろちゃん」というかき氷を作る機械で作っています。弟も作って、食べおわっても「おかわり」とか「もう一杯」とかいいます。

◆今回のクイズは難しかったようです。三人の子供たちからは、「おじゃ」とか「ビーフカレー」「から揚げ」「大根おろし」などいろいろの答えが出ました。最後に長女から「かき氷」との声が出ました。